

工 事 番 号							
設計年度	令和8年度		普通河川砂田川関連道路復旧工事 三原市 沼田西町松江 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工内容 道路復旧 一式 撤去工 一式 復旧工 土工 一式 舗装工 A=174m2 ブロック積工 A=77m2 重圧管 L=11m 側溝工 L=17m ガードレール L=34m							

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田西町松江 普通河川砂田川関連道路復旧工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和 8 年 8 月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第 2 節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第 3 節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
 広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
 ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
 検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 コリンズ（CORINS）への登録

本工事におけるコリンズ（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリンズ（CORINS）への登録 によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリンズに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリンズが発行する「登録内容確認書」は、コリンズ登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリンズから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリンズに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事実績データの作成及び※発注機関確認担当者情報の入力後、コリンズ上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリンズから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリンズへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリンズから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事実績情報システム（コリンズ）に工事実績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（広島県の調達情報）に掲載される別紙1を参考にとすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

第5節 週休2日適用工事等

本工事は、週休2日適用工事等の対象外である。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第8節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

第2章 施工条件

第1節 工程

1 関連する別途工事

項目名	普通河川砂田川河川改良工事（2工区）
影響箇所	市道・農道（工事車両の通行に影響）
内容	バイパス管路設置工事
時期	令和7年12月1日～令和8年11月30日

2 施工時期・時間の制限

(1) 施工内容

施工内容	工事全般
時期	全工事期間
時間	調整による
施工方法・理由	工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元や関係機関への周知を徹底すること。

3 関係機関との協議

協議内容	架空線及び埋設管
範囲	道路改良に伴う影響範囲

4 地下埋設物等の事前調査

調査項目	地下埋設物、地上支障物
調査時期	関連工事にて調査を行っている。報告書を基に施工すること。また、掘削時は、関係機関の立会を実施すること。
移設期間	別途協議

第2節 用地

1 現場の復旧

原形復旧とする。

2 仮設ヤード

場所・範囲	仮設ヤード
時期	工事期間中
期間	〃
使用条件	使用範囲を立ち入り防止柵などで囲むこと、使用前・後に届出ること。
復旧方法	原形復旧とする。

第3節 公害対策

1 公害防止

施工方法	コンクリート破碎において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械
作業時間	10時～15時

第4節 安全対策

1 交通誘導警備員

作業期間、交通誘導警備員を2（人／日）配置すること。

第5節 工事用道路

1 一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時～17時
工事中・後の処理	随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。）

第6節 購入土

1 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

本工事では、110m³（ほぐし）の土砂購入を見込んでいる。

- (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地） （指定処分（A））
 当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。
 また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

 搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント
 なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。
- 2 産業廃棄物の場外保管
 当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
 ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第8節 その他

- 1 工事用機資材の仮置き
 場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等
 受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険 の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		1	レベル4
殻運搬	Co(鉄筋)構造物とりこわし	式		1	レベル4
殻処分	Co(鉄筋)構造物とりこわし	式		1	レベル4
構造物復旧工		式		1	レベル2
土工		式		1	レベル3
アスファルト舗装工	舗装工②	式		1	レベル3
上層路盤(歩道部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2		16	レベル4
表層(歩道部)	1層当り平均仕上厚30mm	m2		16	レベル4
アスファルト舗装工	舗装工③	式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2		158	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)	全仕上り厚100mm 1層施工	m2		158	レベル4
表層(車道・路肩部)	1層当り平均仕上厚50mm	m2		158	レベル4
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-25 (20) BB	m		23	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリートブロック積	滑面ブロック	m2		77	レベル4
胴込・裏込材(碎石)	RC-40	m3		37	レベル4
天端コンクリート	18-8-25 (20) BB	m3		2	レベル4
作業土工		式		1	レベル3
側溝工		式		1	レベル3
L型側溝	18-8-40BB	m		7	レベル4
プレキャストU型側溝	落ちふた式U形側溝 (JIS_A_5372) 3種 300A [300×300×2000]	m		9	レベル4
プレキャストU型側溝	落ちふた式U形側溝 (JIS_A_5372) 1種 300A [300×300×2000]	m		8	レベル4
側溝蓋	落ちふた式U形側溝 (JIS_A_5372) 1種ふた 300用	枚		16	レベル4
管渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	管径600mm	m		11	レベル4
現場打擁壁工		式		1	レベル3
重力式擁壁	800×800×1000 ；	m3		2	レベル4
集水桝・マンホール工		式		1	レベル3
現場打ち集水桝	800×800×1000 ；	箇所		1	レベル4
縁石工		式		1	レベル3
歩車道境界ブロック	C種 (180/210×300×600) 片斜両面R	m		8	レベル4
路側防護柵工		式		1	レベル3

工事数量総括表

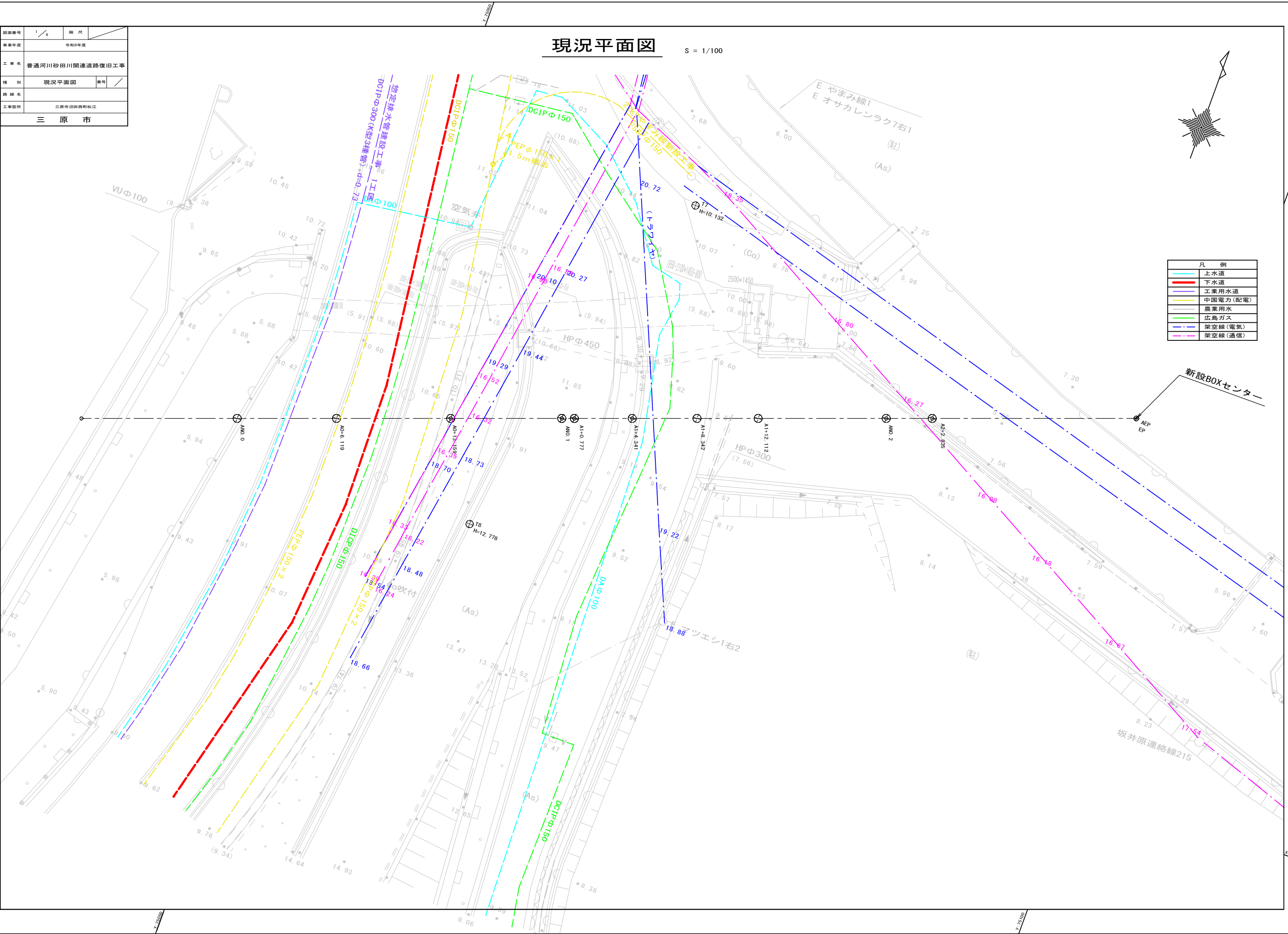
頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ガードレール	塗装品_Gr-C-4E 土中建込	m		32	レベル4
ガードレール	Gr-C-2B コンクリート建込	m		2	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

図面番号	1 / 8	縮 尺	
事業年度	令和8年度		
工 事 名	普通河川砂田川関連道路復旧工事		
種 別	現況平面図	番 号	/
路 線 名			
工事箇所	三原市浜田西町松江		
三 原 市			

現況平面図

S = 1/100

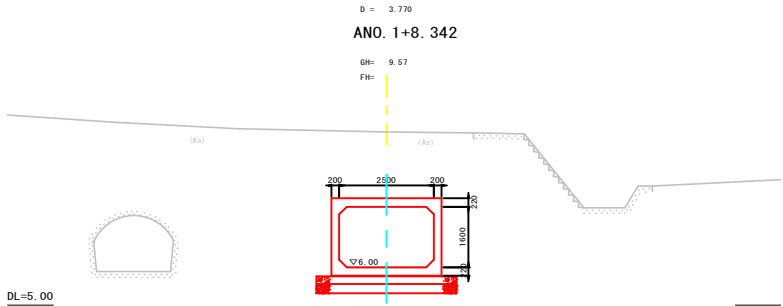
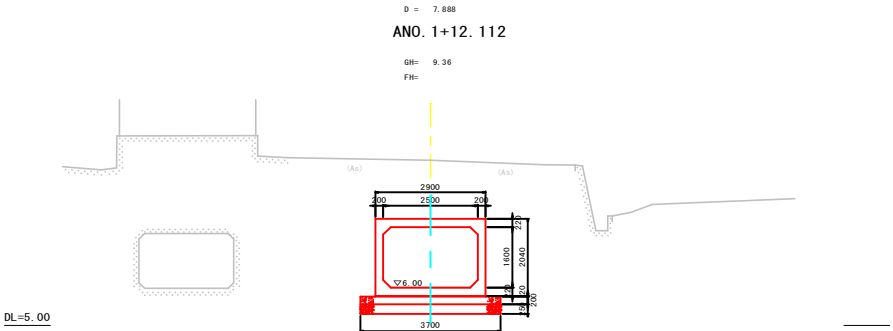
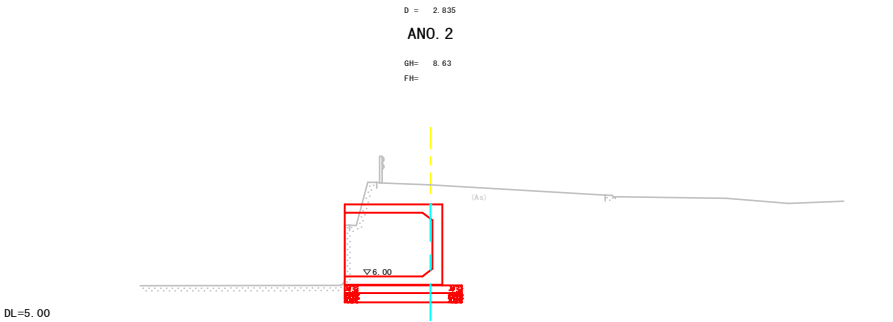
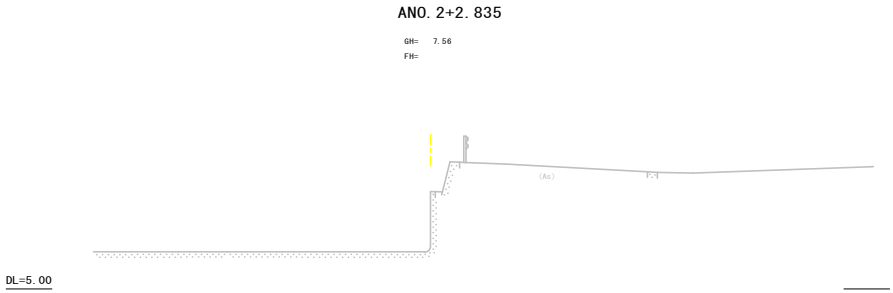
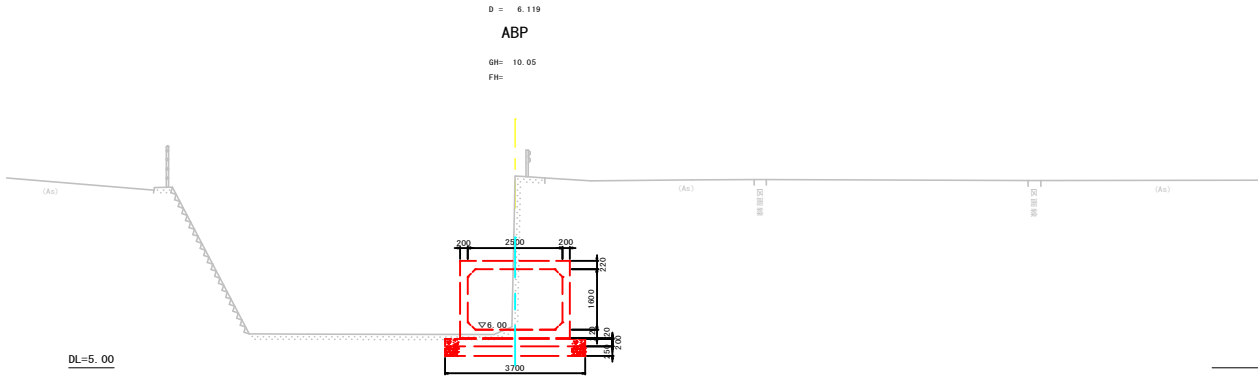
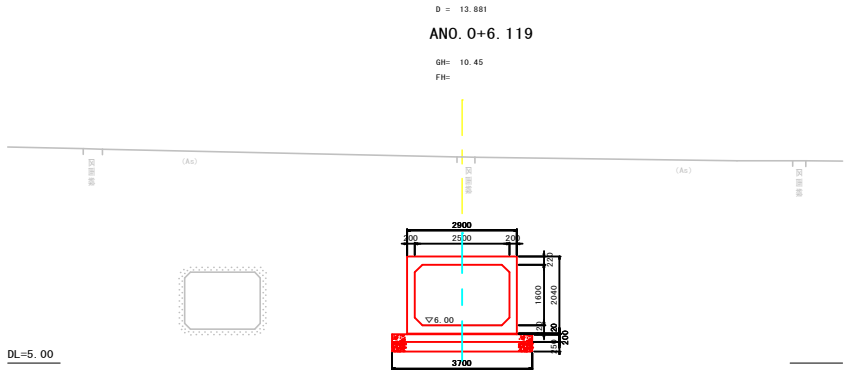
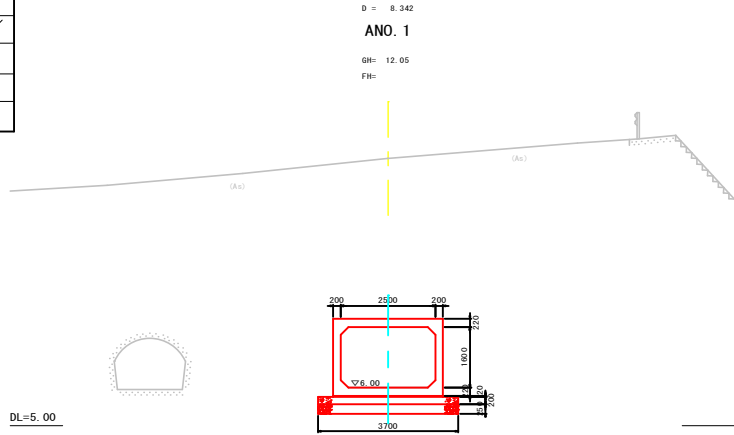


凡 例	
---	上水道
---	下水道
---	工業用水道
---	中国電力(配電)
---	農業用水
---	広島ガス
---	架空線(電気)
---	架空線(通信)

図面番号	3 / 8	縮 尺	
事業年度	令和6年度		
工 事 名	普通河川砂田川開連道路復旧工事		
種 別	計画横断面図	番号	/
路 線 名			
工事箇所	三原市沼田西町松江		
三 原 市			

計画横断面図

S=1:100

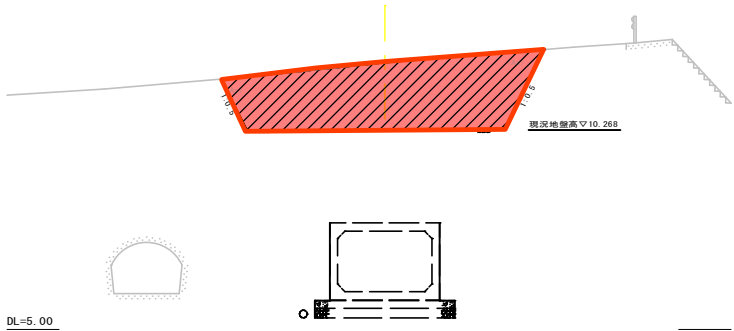


計画番号	4/8	縮尺	
調査年度	令和5年度		
工事名	普通河川砂田川開通道路復旧工事		
種別	土工横断面図	番号	/
路線名	三原市沼津西町松江		
工事箇所	三原市		

土工横断面図

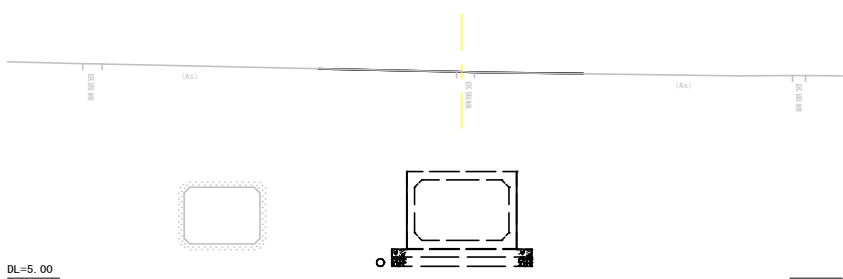
S=1:100

D = 8.342
ANO. 1
GH= 12.05
FH=

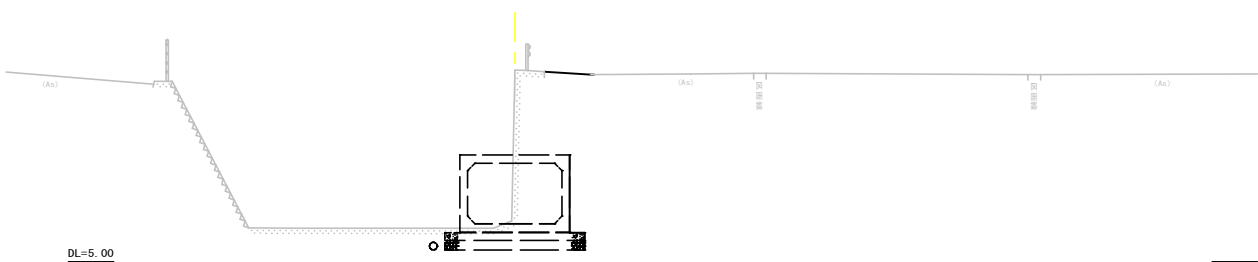


土工表 ANO. 1		
凡例	面積 (㎡)	
埋戻土	13.4	

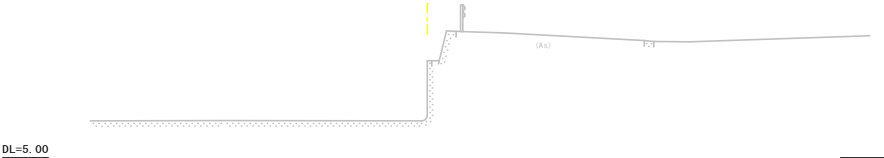
D = 13.881
ANO. 0+6.119 (ANO. 0+13.159)
GH= 10.45
FH=



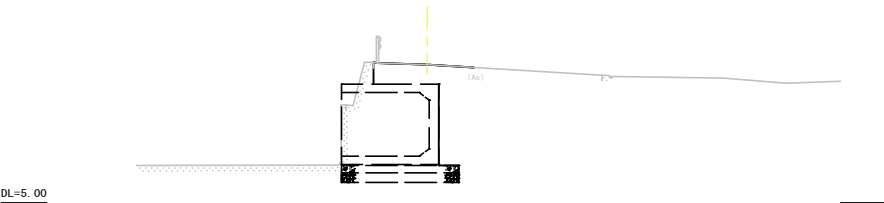
D = 6.119
ABP
GH= 10.05
FH=



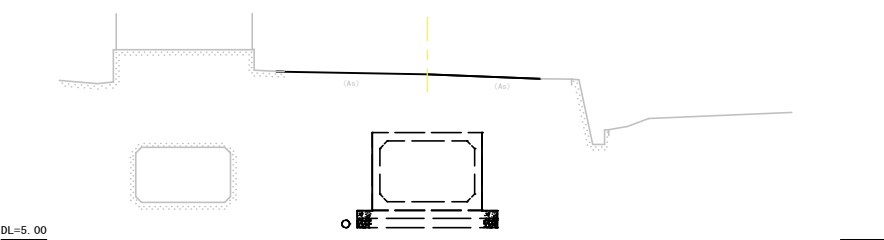
ANO. 2+2.835
GH= 7.56
FH=



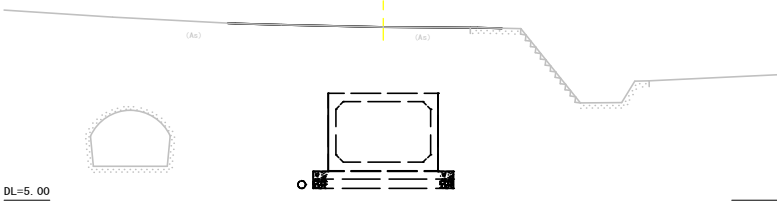
D = 2.835
ANO. 2
GH= 8.63
FH=



D = 7.888
ANO. 1+12.112
GH= 9.36
FH=



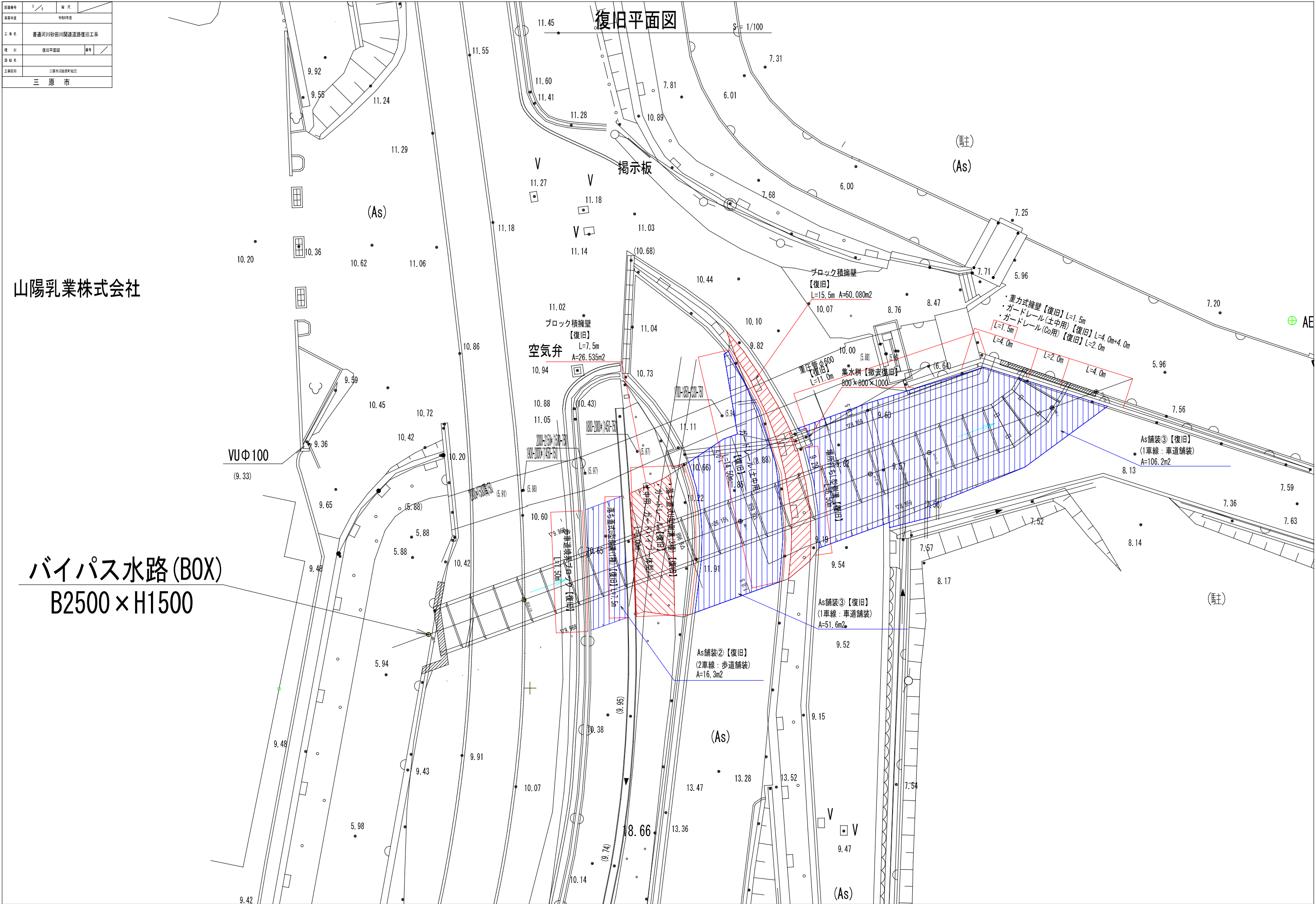
D = 3.770
ANO. 1+8.342 (ANO. 1+4.341)
GH= 9.57
FH=



図面番号	S / 8	縮尺	
事業年度	令和年度		
工事名	普通河川砂田川開通道路復旧工事		
種別	復旧平面図	備考	/
路線名			
工事箇所	三原市沼田町松江		
三原市			

山陽乳業株式会社

バイパス水路 (BOX)
B2500×H1500



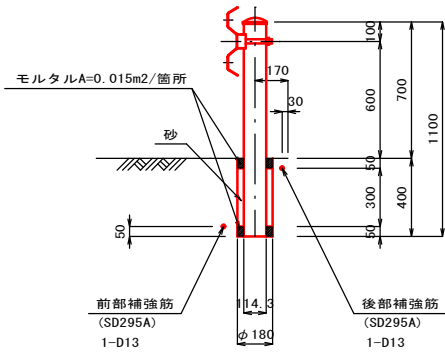
図面番号	6 / 8	縮 尺	
事業年度	令和8年度		
工 事 名	普通河川砂田川関連道路復旧工事		
種 別	復旧構造図その 1	番号	/
路 線 名			
工事箇所	三原市沼田西町松江		
三 原 市			

撤去・復旧構造図その1

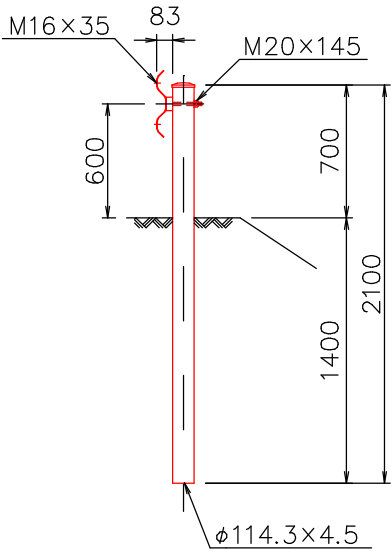
S = 1/20

側面図

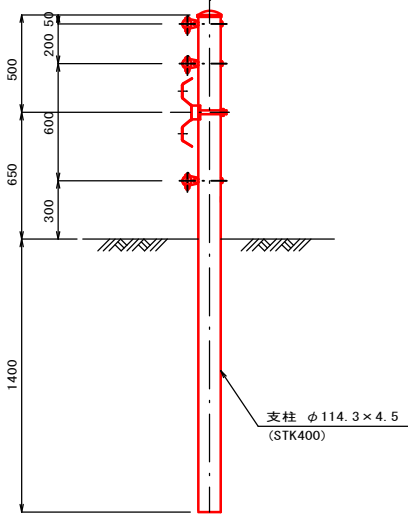
ガードレール
コンクリート用
Gr-C-2B



ガードレール
土中用
Gr-C-4E



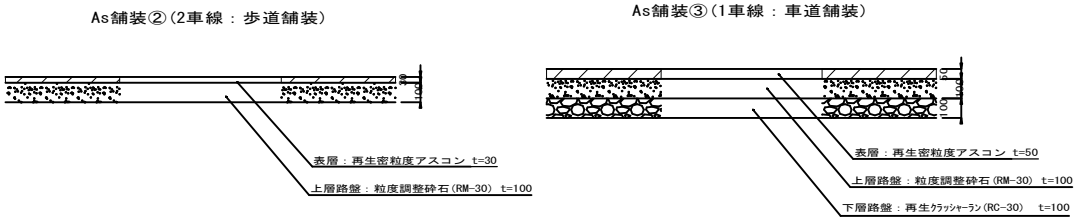
ガードレール
土中用(ガードパイプ体型)
Gr-C-4E-PY-F3
(再利用)



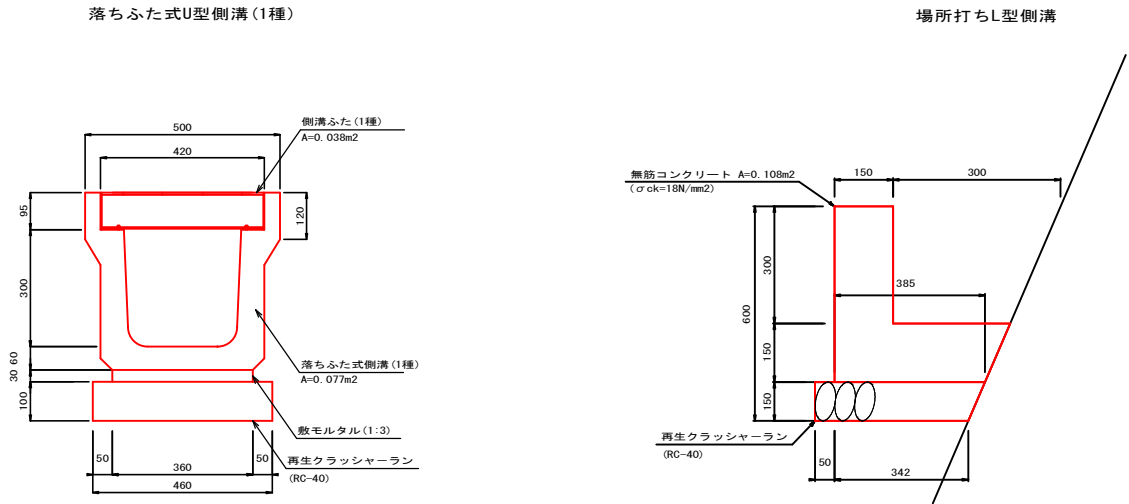
図面番号	7 / 8	縮 尺	
事業年度	令和8年度		
工 事 名	普通河川砂田川関連道路復旧工事		
種 別	復旧構造図その2	番号	/
路 線 名			
工事箇所	三原市沼田西町松江		
三 原 市			

復旧構造図その2

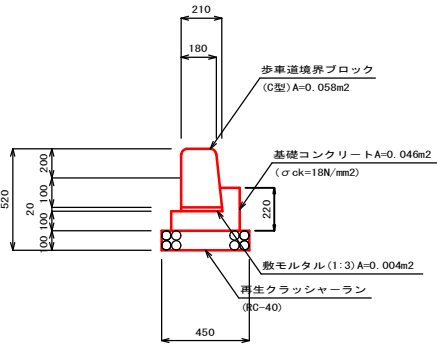
舗装工詳細図 S=1:10



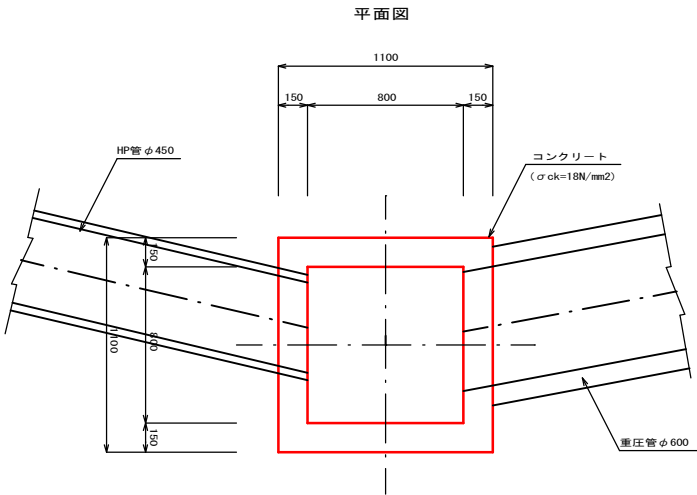
側溝横断面図 S=1:10



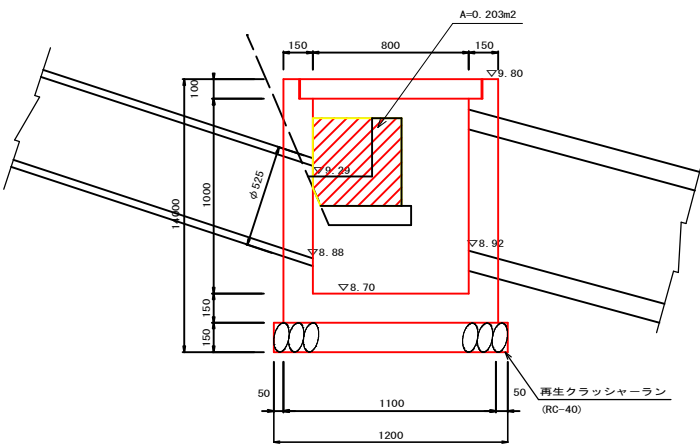
歩車道境界ブロック詳細図 S=1/20



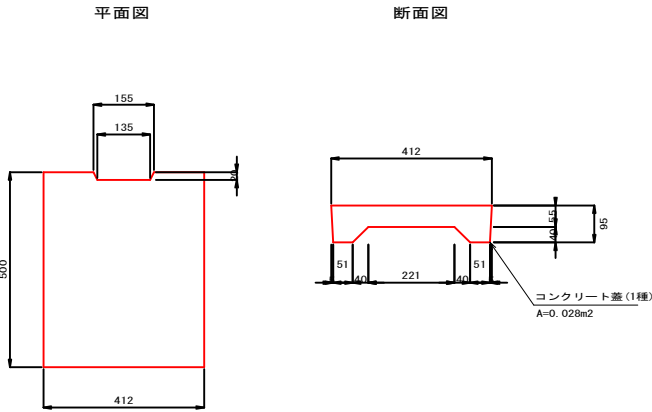
集水桝詳細図 S=1/20



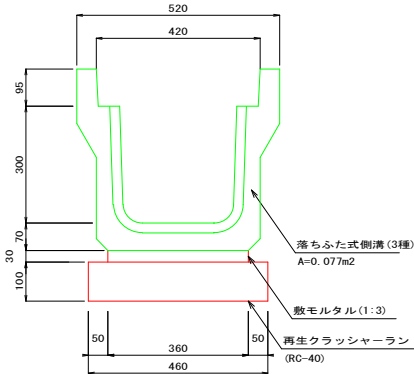
断面図(撤去)



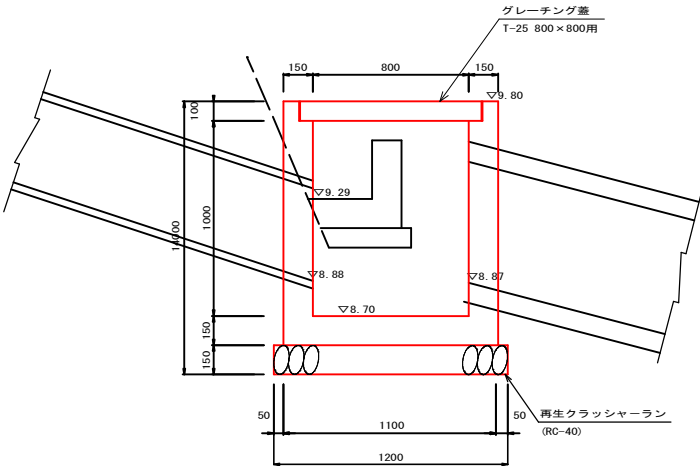
コンクリート蓋(1種)



落ちふた式U型側溝(3種)



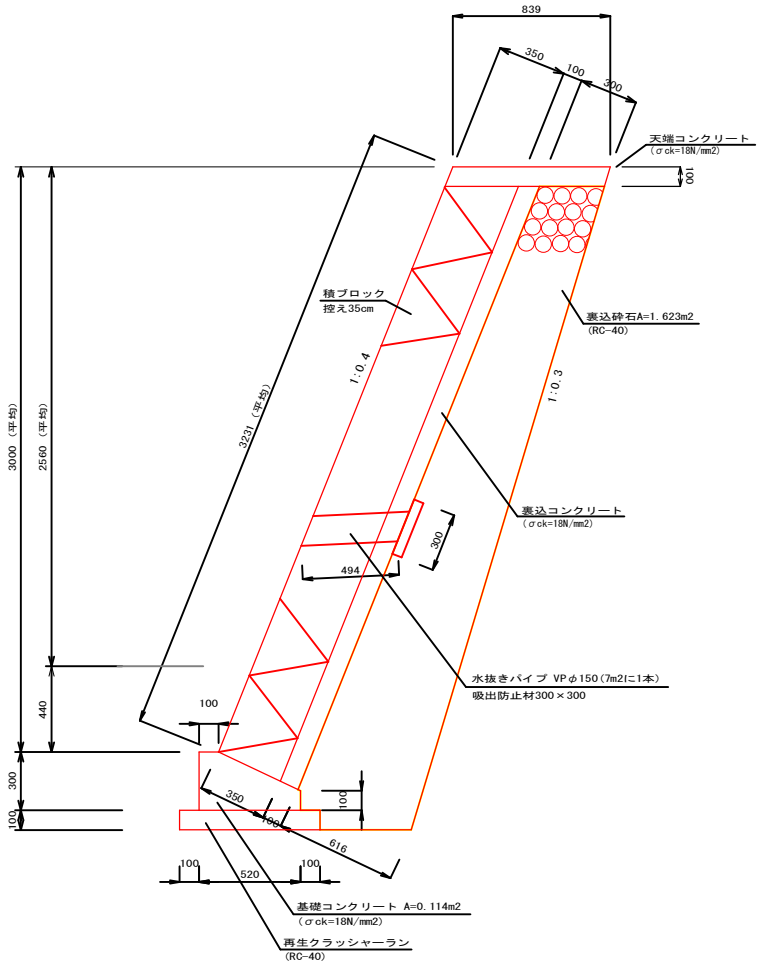
断面図(復旧)



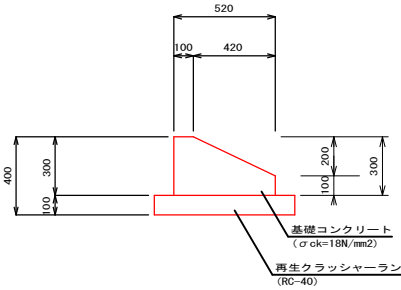
図面番号	8 / 8	縮 尺	
事業年度	令和8年度		
工 事 名	普通河川砂田川関連道路復旧工事		
種 別	復旧構造図その3	番号	/
路 線 名			
工事箇所	三原市沼田西町松江		
三 原 市			

復旧構造図その3

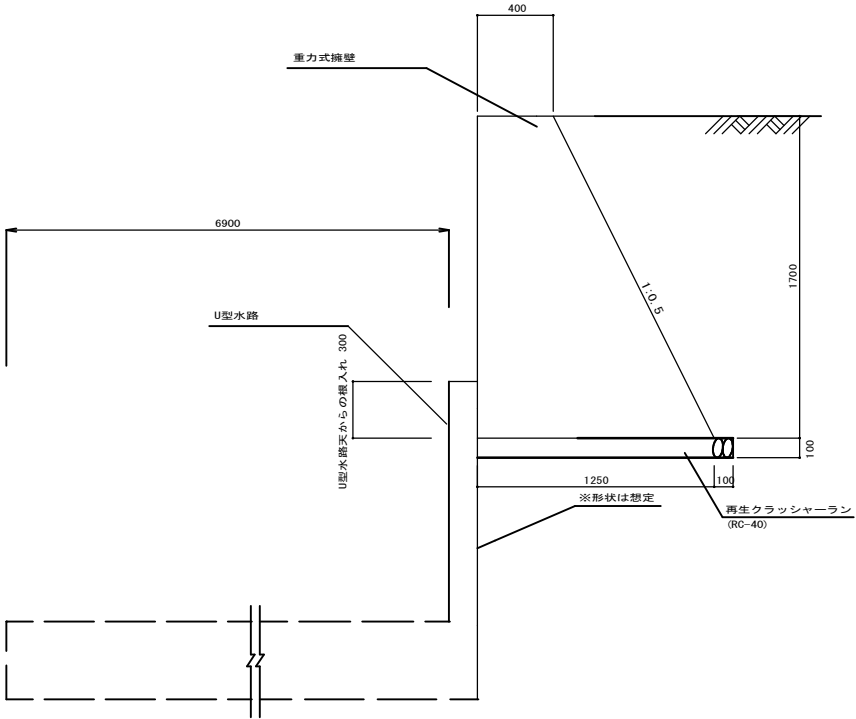
ブロック積擁壁詳細図 S=1/20



ブロック積擁壁基礎詳細図 S=1/20

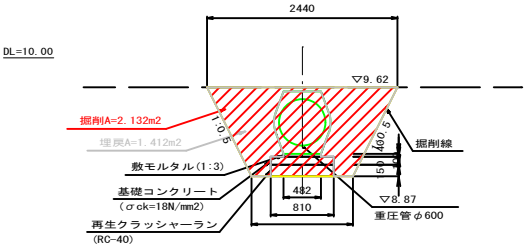


重力式擁壁詳細図 S=1/20



横断面 S=1:50

重圧管φ600復旧



参 考 資 料

－普通河川砂田川関連道路復旧工事－

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-08. 09. 01 (0)	《凡例》 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良	1	式			Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物	1	m3			Y1E01120601 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	1	m3			SDT00033 00 単第0 -0001 表
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし	1	m3			Y1E01150113 レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	1	m3			SPK26040155 00 単第0 -0002 表
殻処分 Co(鉄筋)構造物とりこわし	1	m3			Y1E01150114 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
Co(有筋)殻処分費	2	t			#0041
構造物復旧工	1	式			F0000000003 00
土工	1	式			Y2999 レベル2
路床盛土 土砂	80	m3			Y1E010801 レベル3
路床盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	80	m3			Y1E01080102 レベル4
購入土	110	m3			SPK26040005 00
購入土	110	m3			単第0 -0003 表
アスファルト舗装工 舗装工②	1	式			Y1E01011003 レベル4
					F0000000005 00
					Y1E020404 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工	16	m2			Y1E02040404レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	16	m2			SPK26040235 00 単第0 -0004 表
表層(歩道部) 1層当り平均仕上厚30mm	16	m2			Y1E02040410レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	16	m2			SPK26040244 00 単第0 -0005 表
アスファルト舗装工 舗装工③	1	式			Y1E020404 レベル3
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	158	m2			Y1E02040401レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	158	m2			SPK26040232 00 単第0 -0006 表
上層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工	158	m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	158	m2			SPK26040234 00 単第0 -0007 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 1層当り平均仕上厚50mm	158	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	158	m2			SPK26040241 00 単第0 -0008 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1G021403 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-25(20)BB	23	m			Y1G02140301レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-25(20)BB 基礎砕石有り	3	m3			SPK26040049 00 単第0 -0009 表
コンクリートブロック積 滑面ブロック	77	m2			Y1G02140305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	77	m2			SDT00039 00 単第0 -0010 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	37	m3			Y1G02140308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	37	m3			SPK26040045 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-25(20)BB	2	m3			Y1G02140313レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-25(20)BB 一般養生	2	m3			SPK26040052 00 単第0 -0012 表
作業土工	1	式			Y1E010801 レベル3
床掘り 土砂	20	m3			Y1E01080102レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	20	m3			SPK26040014 00 単第0 -0013 表
埋戻し 土砂	20	m3			Y1E01080103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	20	m3			SPK26040019 00 単第0 -0014 表
土砂等運搬 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	10	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	10	m3			SPK26040002 00 単第0 -0015 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分	10	m3			Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設発生土処分費	10	m3			F0000000001 00
側溝工	1	式			Y1G020503 レベル3
L型側溝 18-8-40BB	7	m			Y1G02050302 レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	3	m2			SPK26040033 00 単第0 -0016 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25 (20) BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK26040157 00 単第0 -0017 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	5	m2			SPK26040159 00 単第0 -0018 表
プレキャストU型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	9	m			Y1G02050311 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種 300A[300×300×2000]	9	m			SDT00013 00 単第0 -0019 表
プレキャストU型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300A[300×300×2000]	8	m			Y1G02050311 レベル4
U型側溝 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種 300A[300×300×2000]	8	m			SDT00013 00 単第0 -0020 表
側溝蓋 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種ふた 300用	16	枚			Y1G02050314 レベル4
蓋版 落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)1種ふた 300[412×95×500]	16	枚			SDT00017 00 単第0 -0021 表
管渠工	1	式			Y1G020504 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 管径600mm	11	m			Y1G02050404 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径600mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	11	m			SPK26040098 00 単第0 -0022 表
現場打擁壁工	1	式			Y1G020505 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 800×800×1000 ；	2	m3			Y1G02050502 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	2	m3			SPK26040070 00 単第0 -0023 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1G020505 レベル3
現場打ち集水桝 800×800×1000 ；	1	箇所			Y1G02050502 レベル4
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-8-25(20)BB 0.69m3を超え0.73m3以下	1	箇所			SPK26040104 00 単第0 -0024 表
縁石工	1	式			Y1G020603 レベル3
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜両面R	8	m			Y1G02060301 レベル4
歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600) 片斜両面R 設置 基礎碎石無し	8	m			SPK26040287 00 単第0 -0025 表
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	3	m2			SPK26040033 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1	m3			SPK26040157 00 単第0 -0017 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	3	m2			SPK26040159 00 単第0 -0018 表
路側防護柵工	1	式			Y1G020701 レベル3
ガードレール 塗装品_Gr-C-4E 土中建込	32	m			Y1G02070101レベル4
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m未満	9	m			SS000121 00 ガードパイプ一体型 単第0 -0027 表
防護柵設置工(Gr) 土中建込 - 塗装品_Gr-C-4E [規]21m以上50m未満	23	m			SS000121 00 単第0 -0028 表
ガードレール Gr-C-2B コンクリート建込	2	m			Y1G02070101レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	2	m			SS000123 00 単第0 -0029 表
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	30	人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	30	人			R0369 00
＊＊直接工事費＊ ＊ #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊ ＊ 共通仮設費計 ＊ ＊					
＊ ＊ 純工事費 ＊ ＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事原価＊＊					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

頁0 -0013

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)

SDT00033

單第0 -0001 表

1	m3	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

殻運搬

SPK26040155

単第0 -0002 表

1

m3

当り

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

機械構成比: 39.03%

労務構成比: 46.18%

材料構成比: 14.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,980.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 E=1 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し -(全ての費用)			B=1 D=34 機械積込 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0015

路床盛土
施工幅員4.0m以上
機械構成比：16.67%

SPK26040005
施工数量20,000m3未満 障害無し
労務構成比：65.56%

単第0 -0003 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：394.89000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	8.90%		ブルドーザ 湿地 通称7t級		KTPC00036 KTPT00036
＜賃＞振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11～12t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	7.77%		振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 運転質量11～12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.21%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	17.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0016

上層路盤(歩道部) SPK26040235 単第0 -0004 表
全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30 1 m2 当り
機械構成比: 4.48% 労務構成比: 70.96% 材料構成比: 24.56% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 956.69000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3	2.68%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 バケット容量0.09m3		MTPC00169 MTPT00169
〈賃〉振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	1.59%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30～0mm	22.56%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0017

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.48%

SPK26040235

RM-30

労務構成比: 70.96%

材料構成比: 24.56%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

標準単価:

m2

956.69000

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0018

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上
機械構成比: 3.22%
SPK26040244
1層当り平均仕上厚30mm
労務構成比: 21.61%
材料構成比: 75.17%
市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表
1
標準単価:
m2 当り
1,743.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型・排3 舗装幅1.4～3.0m	2.56%		アスファルトフィニッシャ クローラ型・排3 舗装幅1.4～3.0m		MTPC00194 MTPT00194
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第2,3次基準値)低騒音	0.32%		振動ローラ(舗装用) 搭乗・コンバインド式 運転質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	66.79%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294

施工単価表

頁0 -0019

表層(歩道部)
平均幅員1.4m以上
機械構成比: 3.22%
SPK26040244
1層当り平均仕上厚30mm
労務構成比: 21.61%
材料構成比: 75.17%
市場単価構成比: 0.00%
標準単価: 1,743.70000

単第0 -0005 表
1
m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	8.02%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 C=10 G=1 I=1 平均幅員1.4m以上 再生細粒度アスファルト混合物(13) - -(全ての費用)			B=30 E=2 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円))+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0020

下層路盤(車道・路肩部) SPK26040232 単第0 -0006 表
全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30 1 m2 当り
機械構成比: 5.50% 労務構成比: 18.62% 材料構成比: 75.88% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.81%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
〈賃〉ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.47%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
〈賃〉タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.46%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.20%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	3.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.68%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0021

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比：5.50%

RC-30

SPK26040232

単第0 -0006 表

1

m2

当り

労務構成比：18.62%

材料構成比：75.88%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：1,337.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	74.09%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	1.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0022

上層路盤(車道・路肩部)

SPK26040234

単第0 -0007 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.39%

労務構成比:

38.57%

材料構成比:

50.04%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.88%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.98%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.96%		タイヤローラ 運転質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.98%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	6.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0023

上層路盤(車道・路肩部)

RM-30

機械構成比: 11.39%

SPK26040234

全仕上り厚100mm 1層施工

労務構成比: 38.57%

材料構成比: 50.04%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0007 表

1

標準単価:

m2

当り

646.43000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	46.32%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0024

表層(車道・路肩部)

SPK26040241

単第0 -0008 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.32%

労務構成比:

10.25%

材料構成比:

88.43%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.84%		アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
〈賃〉タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.13%		タイヤローラ 運転質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
〈賃〉ロードローラ(マカダム) 質量10t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ マカダム 運転質量10t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0025

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.32%

SPK26040241

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 10.25%

材料構成比: 88.43%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1

標準単価:

m2

当り

1,891.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.48%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.39%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	0.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0026

現場打基礎コンクリート

SPK26040049

単第0 -0009 表

18-8-25(20)BB

基礎砕石有り

1 m3 当り

機械構成比: 1.99%

労務構成比:

68.06%

材料構成比:

29.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

85,843.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3, 2011, 2014	1.40%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	0.59%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.09%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	25.86%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	1.45%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0027

現場打基礎コンクリート

SPK26040049

單第0 -0009 表

18-8-25 (20) BB

基礎碎石有り

1 m3 当り

機械構成比:	1.99%	勞務構成比:	68.06%	材料構成比:	29.95%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 85,843.00000

[illegible]

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0010 表

1
m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込		コンクリートの厚さ(m)
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロック		m2当り使用量(個/m2)

施工単価表

頁0 -0029

洞込・裏込材(砕石)

間知・平・連節・緑化ブロック

機械構成比: 8.99%

SPK26040045

RC-40

労務構成比: 68.98%

材料構成比: 22.03%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0011 表

1

標準単価:

m3 当り

7,441.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	8.99%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	36.04%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	20.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40〜0mm	17.76%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	4.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0030

胴込・裏込材(碎石)

SPK26040045

單第0 -0011 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比： 8.99%

勞務構成比：

68.98%

材料構成比：

22.03%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

7,441.20000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

現場打天端コンクリート

18-8-25(20)BB

機械構成比：2.31%

SPK26040052

一般養生

労務構成比：64.12%

材料構成比：33.57%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0012 表

1

m3

当り

標準単価：69,240.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	2.31%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	22.02%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	32.06%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.51%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0032

現場打天端コンクリート

SPK26040052

單第0 -0012 表

18-8-25 (20) BB

一般養生

機械構成比: 2.31%

勞務構成比：

64. 12%

材料構成比: 33.57%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：
1

m3 当り

59,240.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

床掘り
土砂 標準
機械構成比：21.46%

SPK26040014
土留方式無し 障害無し
労務構成比：54.31%

単第0 -0013 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：255.58000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	21.46%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	54.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	24.23%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0034

埋戻し SPK26040019 単第0 -0014 表
 最大埋戻幅1m以上4m未満
 機械構成比: 8.83% 労務構成比: 82.43% 材料構成比: 8.74% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 2,130.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	7.40%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
〈賃〉振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.5～0.6t	1.34%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		KTPC00070 KTPT00070
〈賃〉タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.09%		タンパ及びランマ 通称60～80kg級		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	40.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	15.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	8.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.13%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0035

埋戻し

SPK26040019

單第0 -0014 表

1

m3 当り

機械構成比:	8.83%	労務構成比:	82.43%	材料構成比:	8.74%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	2,130.10000
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

標準単価：

2, 130. 10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 42.89%

SPK26040002

DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)

労務構成比: 41.78%

材料構成比: 15.33%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1

m3

当り

標準単価:

911.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0037

基礎砕石

SPK26040033

単第0 -0016 表

RC-40

1

m2

当り

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

機械構成比：4.85%

労務構成比：75.15%

材料構成比：20.00%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：1,388.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
＜賃＞バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3, 2011, 2014	4.82%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	15.16%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	4.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0038

基礎碎石

SPK26040033

單第0 -0016 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 4.85% 勞務構成比: 75.15%

材料構成比: 20.00%

市場単価構成比:	0.00%
----------	-------

1	m2	当り
標準単価：	1,388.40000	

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

コンクリート

SPK26040157

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.34%

労務構成比:

35.09%

材料構成比:

61.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

38,330.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	3.16%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.14%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	59.79%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	1.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0040

コンクリート

SPK26040157

單第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1 m3 当り

機械構成比: 3.34% 勞務構成比: 35.09% 材料構成比: 61.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 38,330.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

型枠
一般型枠
機械構成比：0.00%

SPK26040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比：100.00%

材料構成比：0.00%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0018 表
1
標準単価：10,653.00000

m2
当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.74%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0042

U型側溝

SDT00013

單第0 -0019 表

落ちふた式U形側溝(JIS_A_5372)3種

300A[300×300×2000]

1	m	当り
---	---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

蓋版 SDT00017 單第0 -0021 表

落ちふた式U形側溝(JIS A 5372)1種ふた	300[412×95×500]	1	枚	当り
---------------------------	-----------------	---	---	----

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

鉄筋コンクリート台付管

SPK26040098

単第0 -0022 表

据付 管径600mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 1.79%

労務構成比:

27.72%

材料構成比:

70.49%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,883.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.5m ³ (平積0.39m ³) 吊能力2.9t 排2, 3, 2011, 2014	1.28%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・クレーン機能付 バケット容量0.5～0.6m ³ 吊能力2.9t		KTPC00077 KTPT00077
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.78%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	3.60%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.52%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) 〈JSWASA-9〉, 呼び径600BZ, 長2500 参考質量1339kg	69.11%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径600mm×長さ2,500mm		TTPC00136 TTPT00136
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	0.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0046

鉄筋コンクリート台付管

SPK26040098

單第0 -0022 表

据付 管径600mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比： 1.79% 労務構成比： 27.72% 材料構成比： 70.49% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 33,883.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比：2.86%

SPK26040070

基礎砕石有り 均しCo無し

労務構成比：68.08%

材料構成比：29.06%

市場単価構成比：0.00%

単第0 -0023 表

1

m3 当り

標準単価：75,250.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t	1.97%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 バケット容量0.45m3吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.91%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.67%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0048

重力式擁壁

SPK26040070

單第0 -0023 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1 m3 当り

機械構成比: 2.86% 勞務構成比: 68.08% 材料構成比: 29.06% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 75,250.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0049

現場打ち集水桷・街渠桷(本体)

SPK26040104

単第0 -0024 表

18-8-25(20)BB

0.69m3を超え0.73m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.93%

労務構成比:

83.35%

材料構成比:

15.72%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

104,290.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1〜3, 2011, 2014	0.82%		バックホウ(クローラ型) クレーン機能付 バケット容量0.8m3 吊能力2.9t		KTPC00006 KTPT00006
〈賃〉バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1〜3, 2011, 2014	0.07%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	32.11%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	14.97%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003

施工単価表

頁0 -0051

歩車道境界ブロック

SPK26040287

単第0 -0025 表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R

設置 基礎碎石無し

1

m

当り

機械構成比: 1.81%

労務構成比: 48.87%

材料構成比: 49.32%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 7,321.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.09m3(平積0.07)吊能力0.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.81%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・クレーン機能付 バケット容量0.09m3 吊能力0.9t		KTPC00053 KTPT00053
特殊作業員	18.99%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(JISA5371)C 180/210×300×600 片斜両面R,参考質量85kg	48.71%		歩車道境界ブロック C種(180/210×300×600)		TTPCH0037 TTPT00254
軽油 パトロール給油,2〜4KL積載車給油	0.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=2 基礎碎石無し			B=5 C種(180/210×300×600) 片斜両面R F=4 生コンクリート無し		

施工単価表

頁0 -0052

歩車道境界ブロック

SPK26040287

單第0 -0025 表

C種(180/210×300×600) 片斜両面R

設置 基礎碎石無し

1 m 当り

機械構成比: 1.81% 勞務構成比: 48.87% 材料構成比: 49.32% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価： 7,321.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0053

基礎砕石

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

機械構成比：5.11%

RC-40

SPK26040033

単第0 -0026 表

1

m2

当り

労務構成比：79.15%

材料構成比：15.74%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：1,318.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈賃〉バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1〜3, 2011, 2014	5.08%		バックホウ(クローラ型) バケット容量0.8m3		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	38.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.10%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40〜0mm	10.65%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2〜4KL積載車給油	5.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0054

基礎碎石

SPK26040033

單第0 -0026 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.11% 勞務構成比: 79.15%

材料構成比: 15.74%

市場単価構成比:	0.00%
----------	-------

1	m2	当り
標準単価：	1,318.20000	

[illegible]

施工単価表

頁0 -0055

防護柵設置工(Gr) 土中建込

SS000121

單第0 -0027 表

- 塗装品 Gr-C-4E

[規]21m未満

ガードパイプ一体型

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

防護柵設置工(Gr) 土中建込

SS000121

单第0 -0028 表

- 塗装品 Gr-C-4E

[規]21m以上50m未満

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込

SS000123

單第0 -0029 表

1 m 当り

- 塗装品 Gr-C-2B

[規]21m未満

[illegible]

数 量 計 算 表

— 普通河川砂田川関連道路復旧工事 —

数量総括表

レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	計上数量	備 考
撤去工							
	構造物撤去工						
		構造物とりこわし工	鉄筋構造物	m3	0.7	1.0	集水樹
		殻処分		t	1.7	2.0	
復旧工							
	土工	路床盛土	W>4m	m3	80.1	80.0	
		購入土	機械	m3	106.6	110.0	
	舗装工						
		表層	t=3cm	m2	16.3	16.0	舗装工②
		上層路盤	t=10cm	m2	16.3	16.0	舗装工②
		表層	t=5cm	m2	157.8	158.0	舗装工③
		上層路盤	t=10cm	m2	157.8	158.0	舗装工③
		下層路盤	t=10cm	m2	157.8	158.0	舗装工③
	ブロック積擁壁						
		コンクリート基礎		m	23.0	23.0	
				m3	2.6	3.0	
		積みブロック		m2	76.6	77.0	
		天端コンクリート		m3	2.0	2.0	
		裏込碎石		m3	37.3	37.0	
	現場打ちL型側溝						
		基礎碎石		m2	2.5	3.0	
		コンクリート		m3	0.7	1.0	
		型枠		m2	4.9	5.0	
	落ちふた式U型側溝						
		U型側溝	300×300 (3種)	m	9.0	9.0	
	落ちふた式U型側溝						
		U型側溝	300×300 (1種)	m	7.5	8.0	
		側溝蓋	300用	枚	16.0	16.0	
	土工						
		床堀		m3	23.5	20.0	
		埋戻		m3	15.5	20.0	
		残土		m3	6.2	10.0	
	重圧管						
		重圧管	φ600	m	11.0	11.0	
	現場打ち擁壁工						
		重力式擁壁	H=1.7m	m3	2.1	2.0	
	集水樹						
		現場打ち集水樹	800×800×1000	基	1.0	1.0	0.71 m3
	歩車道境界ブロック						
		歩車道境界ブロック		m	7.5	8.0	
		基礎碎石		m2	3.4	3.0	
		コンクリート		m3	0.3	0.3	
		型枠		m2	2.6	3.0	
	ガードレール						
		土中用、ガードパイプ一体型	材料再利用	m	9.0	9.0	
		土中用	Gr-C-4E		22.5	23.0	
	ガードレール						
		Co建込用	Gr-C-2B	m	2.0	2.0	
仮設工							
	交通管理工						
		交通誘導警備員		人	30.0	30.0	

測点	単距離	盛土 (締固土量)			購入土(ほぐし) (m3)	
		断面(m2)	平均(m2)	体積(m3)	土量変化率(L/C)	1.33
A0 + 13.159 AN0.1 A1 + 0.777 A1 + 4.341		0.0				
	6.841	13.4	6.70	45.8	61.0	
	0.777	13.4	13.40	10.4	13.8	
	3.564	0.0	6.70	23.9	31.8	
	11.182			80.1	106.6	

撤去・復旧工数量集計表

[illegible]

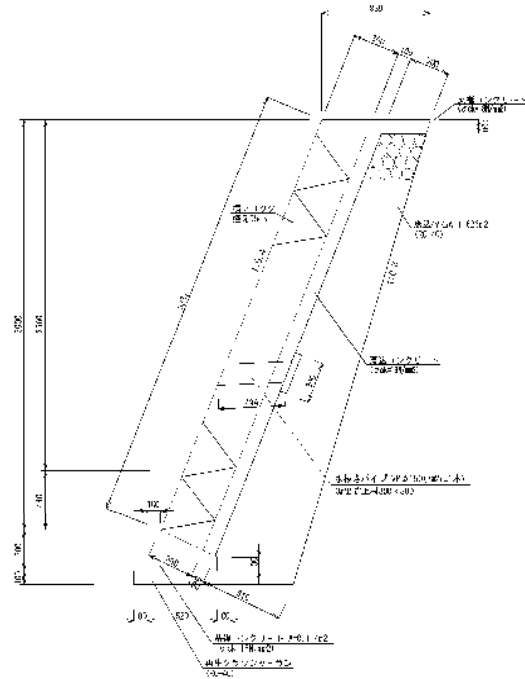
[illegible]

1.0式 当り

[illegible]

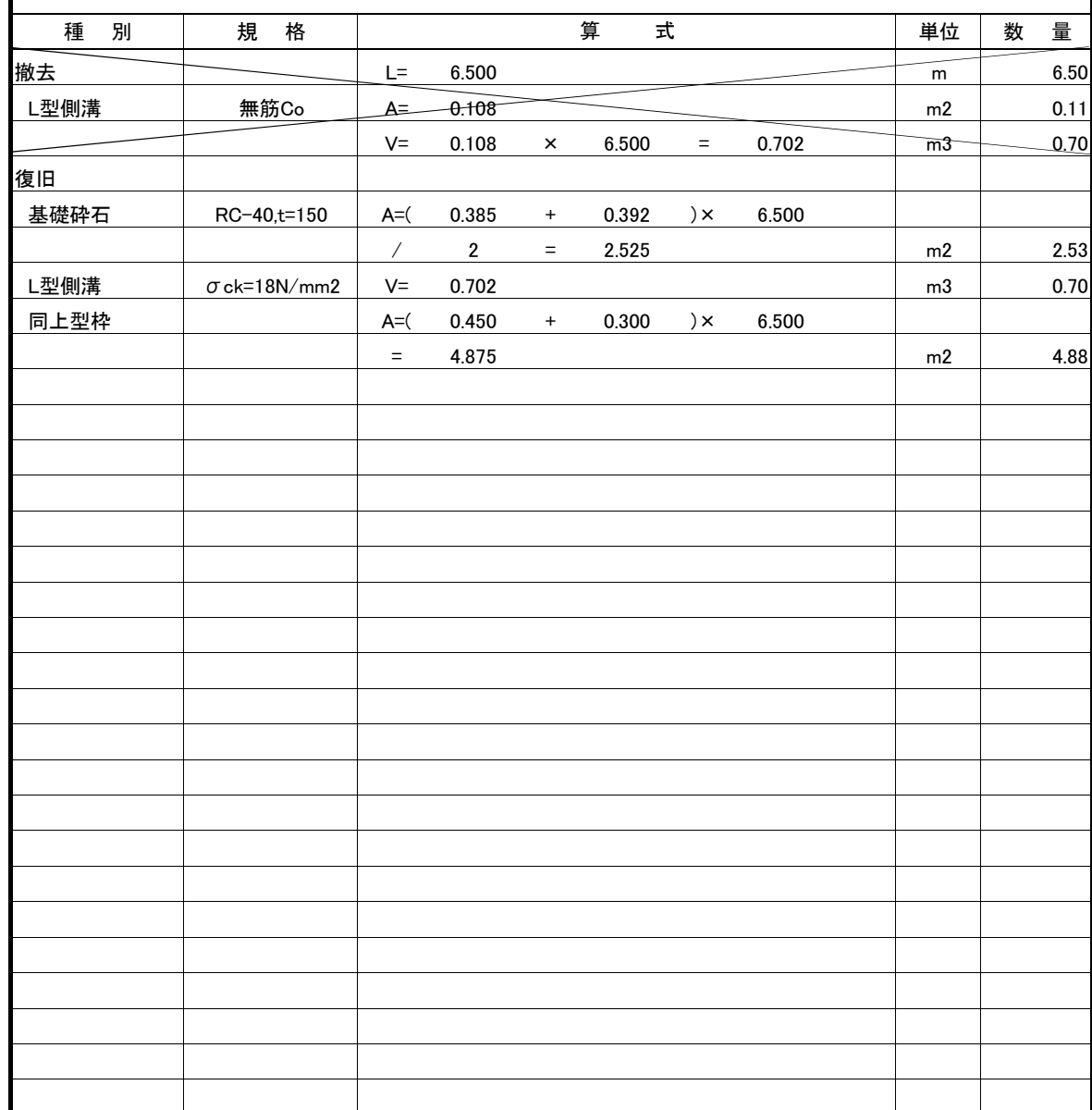
ブロック積擁壁【撤去・復旧】

1.0式 当り



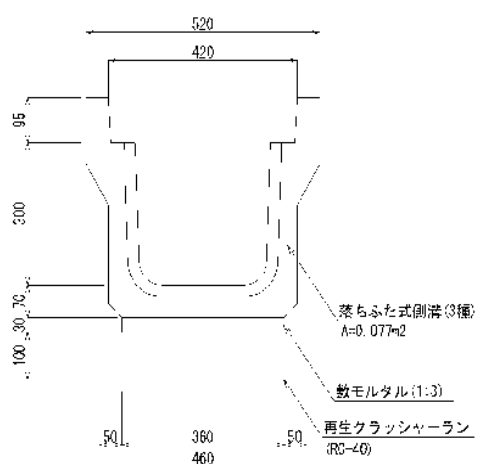
種 別	規 格	算 式	単位	数 量
撤去		L= 15.500	m	15.50
積ブロック	無筋Co	A1= 0.350 × 3.231 = 1.131	m2	1.13
		V1= 1.131 × 15.500 = 17.528	m3	17.53
天端Co	無筋Co	A2= 0.100 × 0.839 = 0.084	m2	0.08
		V2= 0.084 × 15.500 = 1.300	m3	1.30
裏込Co	無筋Co	A3= 0.100 × 3.131 = 0.313	m2	0.31
		V3= 0.313 × 15.500 = 4.853	m3	4.85
基礎Co	無筋Co	V4= 0.114 × 15.500 = 1.767	m3	1.77
	無筋Co	∴V= 17.528 + 1.300 + 4.853		
		+ 1.767 = 25.449	m3	25.45
復旧	両側(市道42号線下面L=15.5m・上面L=14.5m・上面市道79号線下面L=7.5m・上面L=9.0m)			
基礎砕石	RC-40,t=100	A= 0.720 × 23.000 = 16.560	m2	16.56
基礎Co	σ ck=18N/mm2	V= 0.114 × 23.000 = 2.622	m3	2.62
同上型枠		A=(0.300 + 0.100) × 23.000		
		= 9.200	m2	9.20
積ブロック(42号線側)	控長350	A= 3.231 × 15.500 = 50.081	m2	50.08
積ブロック(79号線側)	控長350	26.535	m2	26.54
天端Co	σ ck=18N/mm2	V= 0.084 × 23.500 = 1.974	m3	1.97
同上型枠		A= 0.100 × 2 × 23.500		
		= 4.700	m2	4.70
裏込Co	σ ck=18N/mm2	V= 0.313 × 23.500 = 7.356	m3	7.36
裏込砕石	RC-40	V= 1.623 × 23.000	m3	37.33
水抜きパイプ	VP φ 170(7m2に1本)	N= 76.616 / 7.000 = 11.000	箇所	11
		L= 0.494 × 11 = 5.434	m	5.43
吸出防止材		A= 0.300 × 0.300 × 11		
		= 0.990	m2	0.99
伸縮目地	エラストイトt=100	A=(1.131 + 0.084 + 0.313)		
		× 5 = 7.639	m2	7.64

1.0式 当り

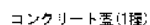


落ちふた式U型側溝(3種)【復旧】

1.0式 当り

[illegible]

1.0式 当り

[illegible]

1.0式 当り



1.0式 当り

ガードレール
土中用
Gr-C-4E

M16×35 83 M20×145

600 700 1300 1400

φ114.3×4.5

[illegible]

1.0式 当り

干タルA-0.01mm²/箇所

砂

170

100

600

700

1400

50

50

300

400

50

14.5

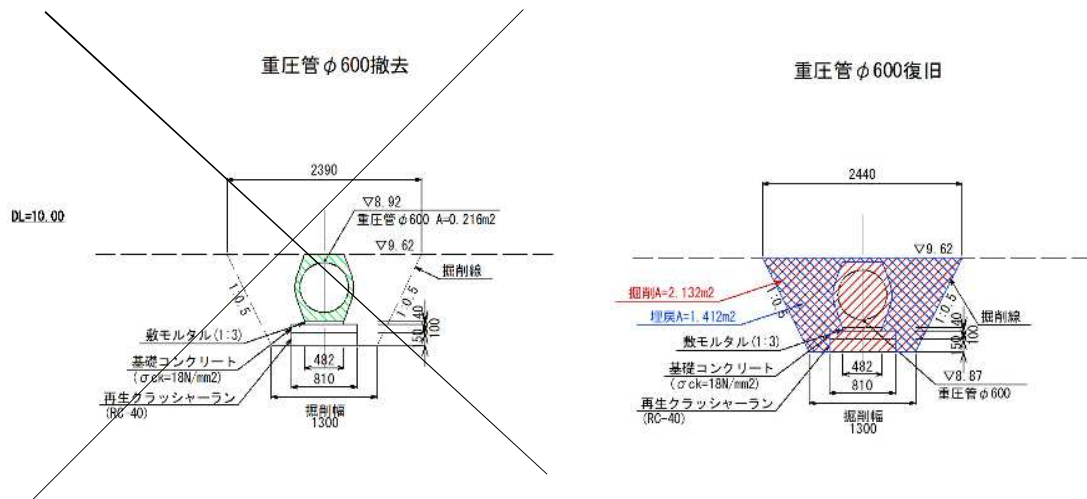
φ180

前部補強筋 (SD295A) 1-φ13

後部補強筋 (SD295A) 1-φ13

[illegible]

1.0式 当り

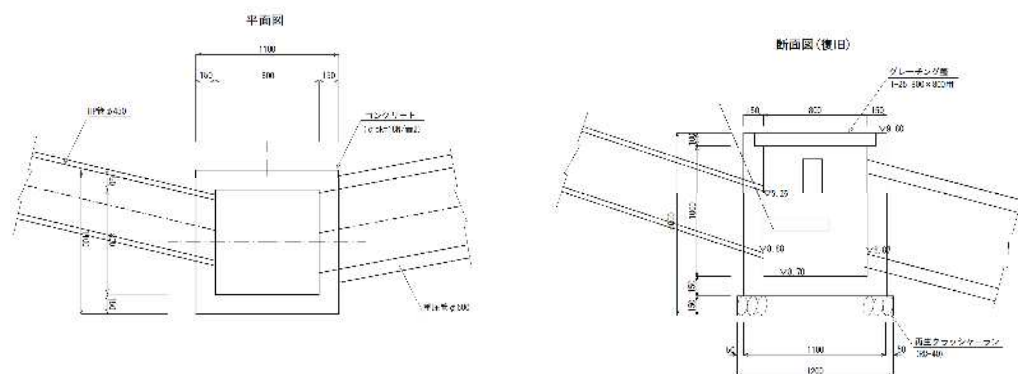
[illegible]

1.0式 当り

[illegible]

現場打ち集水桝【復旧】

1.0式 当り

[illegible]

全数量

レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	日当り 施工量	日数	備考
撤去・復旧工								
	鉄筋Co構造物 土工			m3	0.7	11.0	0.06	VI-20
		盛土工	路体盛土 B $\geq$ 4m	m3	80.0	350.0	0.23	I-142
	舗装工							
		表層	t=3cm	m2	16.3	940.0	0.02	I-227
		上層路盤	t=10cm	m2	16.3	250.0	0.07	I-227
		表層	t=5cm	m2	157.8	2,300.0	0.07	I-227
		上層路盤	t=10cm	m2	157.8	830.0	0.19	I-227
		下層路盤	t=10cm	m2	157.8	830.0	0.19	I-227
	ブロック積擁壁							
		コンクリート基礎		m3	2.6	3.5	0.75	I-151
		積みブロック		m2	76.6	45.0	1.70	I-151
		天端コンクリート		m3	2.0	3.5	0.56	I-151
		裏込碎石		m3	37.3	18.0	2.07	I-151
	現場打ちL型側溝							
		基礎碎石		m2	2.5	167.0	0.02	I-253
		コンクリート		m3	0.7	8.0	0.09	I-182
		型枠		m2	4.9	26.0	0.19	I-253
	落ちふた式U型側溝							
		U型側溝	300 $\times$ 300 (3種)	m	9.0	43.0	0.21	VI-25
	落ちふた式U型側溝							
		U型側溝	300 $\times$ 300 (1種)	m	7.5	43.0	0.17	VI-25
		側溝蓋	300用	枚	16.0	200.0	0.08	VI-25
	歩車道境界ブロック							
		歩車道境界ブロック		m	7.5	43.0	0.17	I-233
		基礎碎石		m2	3.4	167.0	0.02	I-253
		コンクリート		m3	0.3	8.0	0.04	I-182
		型枠		m2	2.6	26.0	0.10	I-253
	ガードレール							
		土中用	ガードパイプ一体型、材料再利用	m	9.0	130.0	0.07	I-272
		土中用	Gr-C-4E	m	22.5	130.0	0.17	I-272
	ガードレール							
		Co建込用	Gr-C-2B	m	2.0	40.0	0.05	I-272
	土工							
		床堀		m3	23.5	220.0	0.11	I-145
		埋戻		m3	15.5	270.0	0.06	I-159
	重圧管							
		重圧管	ϕ 600	m	11.0	25.0	0.44	I-146
	集水樹							
		現場打ち集水樹	800 $\times$ 800 $\times$ 1000	基	1.0	2.0	0.50	I-162
						計	8.40	
						=	9	
					9	日 $\times$ 2人 /日=	18人	
					不稼働係数		1.7	
					施工日数		14.3	

位置図

(34.40442000971805, 132.98313347537534)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。